

昨年4月10日、自分の体験を国内外で精力的に語る活動をしてきた岡田恵美子さんが、市民団体WFCの会合への参加中、突然座ったまま椅子から床に倒れ、亡くなった。

注文締切  
7月5日  
発売日  
7月下旬

# 「個」のひろしま

## 被爆者 岡田恵美子の生涯

宮崎園子 著 判型：四六判並製 256P 本体価格：1,500円+税 ISBN978-4-908443-73-2



「瞬時に暴力と武力で始めることができるのが戦争、だけど平和は、広島の人が膝を交えて作っていくもんだ。被爆者だけが伝承するんでなくて、広島の人はその平和を作っていく、伝えていく義務がある」

被爆者団体に属さず、核兵器廃絶を訴え続けてきた彼女の人生は、「個」のヒロシマの戦後史そのもの。

チェルノブイリでは、被爆者としての体験を語る講演中、「被災の話はいい、ぼくらはどうしたらいいかを話して欲しい」。アメリカでは、「パールハーバーはどうなんだ」「原爆で、戦争を早く終えたことで、救えた命があるんだ」。「南京虐殺は」「日本の大陸での行いは」「いまも、軍拡しているではないか」

質問をあげられるたびに、**被爆の悲惨さを語るだけではなく、加害者としての視点も持たないと共感しあえないことを知り、学び、世界に発信し続けた岡田さん。**本書は、その生涯を追います。

### 宮崎園子 プロフィール

1977年、広島県生まれ。高校卒業までを香港、アメリカ、東京などで過ごす。慶應義塾大法学部卒業後、金融機関勤務を経て2002年朝日新聞社入社。神戸総局、広島総局、大阪社会部・生活文化部で勤務後、2021年7月退社。現在、広島を拠点に、取材・執筆活動をしている。

FAX でのご注文は  
(西日本出版社受注センター)

FAX: **06-6310-7057**  
(TEL: 06-6338-3078)

大阪府吹田市南金田 1-11-11-202  
HP: <http://www.jimotonohon.com/> ●発行/西日本出版社

既刊 太平洋戦争末期、特攻隊員が墜落し流れ着く島があった

**黒島を忘れない**

小林広司

- ◆四六判並製 256P
- ◆本体価格：1,400円
- ◆ISBN978-4-908443-00-8

ノーベル賞授与式に招待された岡田さん



書店名(番線)	新刊	■ISBN978-4-908443-73-2 <b>「個」のひろしま</b> 被爆者 岡田恵美子の生涯 ■著者：宮崎園子 ■判型：四六判並製 256P ■本体価格：1,500円	注文数(新刊委託)	ご担当
				様
				日付
大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057			冊	■発売/西日本出版社

書店名(番線)	補充注文	■ISBN978-4-908443-00-8 <b>黒島を忘れない</b> ■著者：小林広司 ■判型：四六判並製 256P ■本体価格：1,400円	注文数(注文品)	ご担当	ご希望の 搬入時期 即・新刊と同時
				様	
				日付	
大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057			冊	■発売/西日本出版社	

チエックがない場合、即搬入となります